

自主財源確保

倉元 敏徳 議員
企業版ふるさと納税
予算額：220万円

本事業は、委託業者によるマッチング支援を拡大し、目標額の1000万円を目指す。行政と委託業者が一体となり目標額達成に期待。

大山 隆之 議員
企業版ふるさと納税
予算額：220万円

今年度の目標額を1000万円としているが、業務委託だけで目標達成するのか、市長自身が目標額を達成するための積極的な活動をしていくのか注視。



議員の
注目ポイント

子育て・教育

秦 浩 議員
津屋崎中学校整備改修
予算額：4億7665万円

新設小学校からの進学先が津屋崎中学校となることから、普通教室や職員室の増設を行う。今後は特別教室の確保についても、早期に検討する必要がある。

佐伯 美保 議員
小中学校の図書購入
予算額：789万円

昨年より図書購入費を増額したことは評価するが、文科省の基準によって交付税措置されている金額より900万円低い。交付税措置に見合う予算増額が必要。

山本 祐平 議員
特別支援教育
予算額：7677万円

特別支援教育支援員の増員予定なし。通常学級にも支援を要する児童・生徒が増加しているため、フォロー体制強化の為に増員が必要では。

世界遺産

尾島 武弘 議員
古墳群清掃委託
予算額：249万円

古墳清掃等は主に地元の人が担っている。令和8年度の清掃委託料は前年から77%減額。世界遺産等の通常管理は難しく、市の管理対策を注視する。

子育て・教育

石田 まなみ 議員
多胎妊産婦サポーター事業委託
予算額：2万円

活用実績から前年度より2万円減額されている。支援内容として十分なのか、活用が進まない要因は何か、改善の余地はないか、検討が必要と考える。

中村 恵輔 議員
福岡南小学校整備改修
予算額：7863万円

調理実習で他校へバス移動していた状況を解消する家庭科室整備と、トイレの洋式化による混雑緩和は評価。図工室の整備を含む更なる環境改善が必要。

防災・減災

中村 晶代 議員
市営住宅災害復旧
予算額：2500万円

昨夏の大雨で法面崩落とフェンス倒壊被害。再発防止へブロック積み土留めとフェンス設置工事を雨季を避け今秋に施行予定。住民への丁寧な説明を求める。

戸田 進一 議員
雨水浸水対策
予算額：7140万円

昨年8月豪雨被害者は、すみやかな改修実施を望んでいる。有効な計画策定は当然ながらも、計画待ちとせず、すぐに着手可能な事業の実施も求める。

豆田 優子 議員
地区防災マップ作成
予算額：316万円

今ある地域防災計画は、市全体の計画に対し、今回の事業はより身近な地域単位での計画であり、市民・専門家と一緒に作成することに期待。

まちづくり

井手口 忠信 議員
立地適正化計画策定
予算額：1395万円

持続可能で災害に強い都市「コンパクト・プラス・ネットワーク」をめざすマスタープラン策定事業。将来を見据えたまちづくりへの第一歩に期待。

中村 清隆 議員
東福岡駅周辺地域団地再生
予算額：4億471万円

神興地区の郷づくりから請願が提出され、約9年かかっている事業。市民、議会、行政が一体となったまちづくりであり、今後の地域賑わい活性化に期待。

榎本 博 議員
東福岡駅周辺地域団地再生
予算額：4億471万円

本年度は若木台駅前広場と東福岡第1公園の整備に着手するとあるが、東部汚水処理場跡地の利活用も望まれる。住民の要望も高く早期の対策を求める。

自然・環境

米山 信 議員
環境基本計画策定
予算額：47万円

環境の保全・創造に関する基本施策を策定した福津市環境基本計画。第2次計画の点検・評価および第3次計画を策定する予定。今後に期待。

地域公共交通

岩下 豊 議員
地域交通体系整備
予算額：1億1384万円

運転士不足等の影響による路線バス廃止で公共交通空白地拡大の可能性があり、移動手段確保は喫緊の課題。公共交通充実の抜本的対策を求めていく。

高山 賢二 議員
地域交通体系整備
予算額：1億1384万円

西鉄バス運行補助金やミニバス運行委託料など、多額の予算措置にもかかわらず、学生や高齢者の移動手段は十分とは言えない。市全体の交通体系の見直しを求める。



未来に 何を残すのか

～臨時行財政運営方針を踏まえた令和8年度当初予算を検証～

市は昨年12月に臨時行財政運営方針を発表。将来にわたる強固な財政基盤の確立と政策的な経費に活用可能な財源を確保し、今後の行政需要に的確に対応するために、令和8・9年度を臨時行財政運営方針の対象期間として市政運営を行うとしています。方針では緊急性・重要性の高い施策に市の力を集中するとして3つの柱を掲げました。

1、災害に強く、安心して暮らせるまちづくり
昨夏の豪雨災害からの着実な復旧と、地区ごとに防災計画を策定し、災害時の自助・共助の力を高めます。

2、次世代を育む教育環境の整備
中学校35人学級導入に向けた教室の確保、令和9年4月の新設小学校開校に向けた取り組み、過大規模校の環境改善を進めます。

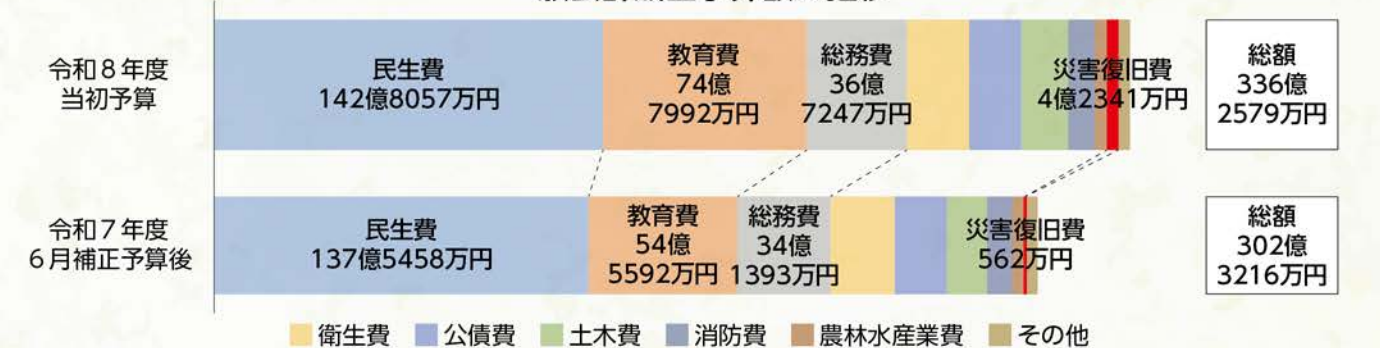
3、人も企業も行政も「稼ぐ」まちづくり
ふるさと納税への更なる注力や企業版ふるさと納税の拡充、受益者負担の適正化等に取り組み、自主財源確保に努めます。

令和8年度当初予算の概要

一般会計：336億2579万円 過去最大規模の予算

一般会計予算では、新設小学校建設費や津屋崎中学校校舎増築等で教育費が大きく増加（昨年度比137%）。また、昨夏の豪雨災害からの復旧工事のための災害復旧費も大幅増加（昨年度比7538%）。人口増加と災害の影響を反映した予算になっています。

一般会計歳出予算額の推移



PICK UP 新設小学校の概要

小・中学校の過密対策として、令和9年4月開校予定で、宮司地区に新設小学校建設を進めています。

◆令和8年度関連予算

新設小学校建設事業	36億4453万円
新設小学校道路整備事業	9600万円
新設小学校環境整備事業（備品等）	1億7383万円
新設小学校ICT環境整備事業	4340万円

◆令和8年度スケジュール

- 令和9年2月 造成工事、校舎建築工事完了
- 開校準備（校歌、通学案内等）
- 学校運営備品等の搬入 ⇒令和9年4月開校

【その他の主な事業】

津屋崎中学校整備改修事業	4億7665万円
東福岡駅周辺地域団地再生事業	4億471万円
学童保育所整備事業	2億658万円
道路橋梁災害復旧事業	1億9724万円

一般会計当初予算を1万円に置き換えた場合の内訳

民生費	4,247円	消防費	290円
教育費	2,225円	農林水産業費	134円
総務費	1,092円	災害復旧費	126円
衛生費	680円	議会費	62円
公債費	569円	商工費	56円
土木費	509円	予備費ほか	10円

議員の期待度

臨時行財政運営方針で掲げる緊急性・重要性の高い3つの柱に関する予算について、議員の期待度を聞いてみました。

災害に強く、安心して暮らせるまちづくり 大山 中村恵輔 井手口 中村晶代 尾島 豆田 高山	山本 秦 石田 櫻本 米山	岩下 倉元 佐伯 戸田
次世代を育む教育環境の整備 中村晶代	大山 中村恵輔 山本 井手口 秦 石田 尾島 豆田 櫻本 米山 高山	岩下 倉元 佐伯 戸田
人も企業も行政も「稼ぐ」まちづくり 各議員の表情にもご注目ください。 😊 😐 😞	大山 中村恵輔 井手口 中村晶代 櫻本 米山	山本 岩下 倉元 佐伯 秦 石田 尾島 豆田 戸田 高山

議案審議

議案等が議会に提出されてから議決されるまでの審議・審査の内容を報告します。

1月臨時会
2月臨時会
3月定例会

予算審査(補正) 特別委員会

【一般会計】令和7年度予算に合計96億12万円増額し、総額319億2281万円となった。

1月臨時会
食料品等物価高騰支援事業費
食料品等物価高騰支援給付金を交付するための費用
3億92338万円

3月定例会
農業用施設災害復旧事業費
農業用ため池、水路、農道等の災害復旧事業費
1億3582万円

総務文教委員会



2月臨時会
新設小学校工事請負変更契約を締結

造成工事は既に進んでいるが、当初契約のままでは対応できない箇所が出てきたため契約内容を見直すもの。

可決

主な質疑

問 工程の変更によって、大雨時の周辺地域への安全性及び完成後の安全性の担保について影響はないのか。

答 雨水がオーバーフローしないように場内の仮設の排水設備から洪水調整池に流れるようにし、その後放流することとを検討しており、仮設の沈砂池も設置する予定。

また、盛り土の最終的な仕上げ高に変更はなく構造的にも安全上問題はないと考える。

3月定例会

市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例を改正

市長公約に基づき市長給与等の10%を削減する条例改正

否決

主な質疑

問 市長公約として掲げられた10%という数値には、どのような算定根拠があるのか。

答 市の特別職間の給与バランスを維持する観点から設定したもので、市長の職責の重さを踏まえ、副市長などの均衡を大きく損なわない範囲として定めた。

2月臨時会

問 年間計約145万4000円の試算になるが、どのように活用するのか。その具体的な使い道は。

答 削減した財源を活用し、教育委員会でも未来プロジェクトの事業を実施したいと考えている。



▲使用料改定が検討された公共施設

武道館条例を改正

公共施設使用料設定に係る基本方針に基づき、武道館の

使用料を改正。

委員会

可決

否決

主な質疑

問 利用者が納得できるだけのサービス向上が示されているのか。

答 使用料収入は特定の用途に限定されないものであり修繕等については市全体の財政として緊急性や重要性に基づき優先順位を判断していく。利用者が使いやすいような工夫は検討すべきと考えている。

市立学校の施設の開放に関する条例を改正

公共施設使用料設定に係る基本方針に基づき、学校施設の使用料を改正。

否決

主な質疑

問 社会教育を目的とする団体についても受益者負担の原則を適用し、現在の全額減免から少なくとも半額負担へ移行する方針で進めるという理解でよいのか。

答 今後は半額減免とするか、減免をなくすかの判断になるが、今回の運用方針に基づけば、その方向で進めていく必要があると考えている。



報告書はこちら

市民福祉委員会



特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を制定

4月から開始のことも誰でも通園制度についての条例を制定。

可決

主な質疑

問 大和保育所で実施するが、今後、他の園へ展開するのか。

答 現在、待機児童が多いため、一般保育に影響が出ない範囲で、私立園でも可能か各園と協議したい。

問 定員と利用方法は。アレルギーの確認は行いつのか。

答 定員は1日3人、月曜～金曜の5日間、1週間計15人から始める。利用登録は専用サイトでの申請。アレルギーの確認は行つが食事提供はない。



▲こども誰でも通園制度がはじまった大和保育所



撮影協力 勝浦人形浄瑠璃保存会

今号は「未来に何を残すのか」をテーマに令和8年度当初予算を特集しました。過去最大規模の当初予算は、歳入面で地方交付税や固定資産税が増加しますが、歳出面で物価高騰や人口増加によって扶助費や人件費などが増加。その結果、財政の硬直化が進むと予想されます。「選択と集中」が掲げられる中、議会では当初予算を慎重審議しました。未来に何を残すのか。勝浦人形浄瑠璃保存会の皆さんの思いのように、市の未来を考えていきたいと思います。



家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正

県が地域限定保育士制度を開始したことに伴い、県の講習を受講すれば県内限定保育士になれるよう条例を改正。

可決

主な質疑と意見

問 地域限定保育士制度は、保育士不足解消が目的か。受講のみで試験はないのか。

答 保育士不足への対応が目的である。筆記試験はあるが、実技試験の代わりに実技講習を受講することになる。

反対

保育士資格は国家資格であるが、地域限定保育士は県の講習を受講すれば実技試験を免除される制度で、保育士不足解消のためとはいえ資格取得のハードルを下げることは問題である。

国民健康保険税条例を改正

国保税率の改正および子ども・子育て支援納付金を賦課、徴収するために条例を改正。

可決

主な意見

反対 子ども・子育て施策の財源を国民健康保険加入者に求め、保険税が僅かでも上が

健康福祉総合センター条例を改正

公共施設使用料設定に係る基本方針に基づき、ふくとぴあの使用料を改正。

否決

主な質疑と意見

問 今、減免対象の団体数は、福祉団体14団体である。

答 福祉団体14団体である。将来世代に負担をかけないために、ある程度の負担は分かち合う必要がある。

反対

全額免除から半額免除への変更を強行されると、福祉団体の利用が難しくなり、活動を維持できなくなる団体があると考えるので利用料を改定すべきではないと考える。

福岡会館条例を改正

公共施設使用料設定に係る基本方針に基づき、福岡会館の使用料を改正。

委員会 可決 本会 否決

主な質疑と意見

問 今、減免対象の団体数は、4団体である。

答 受益者負担の考え方が含まれる基本方針と、施設の使用料を定めた条例との整合性が取れないため反対。



報告書はこちら

建設環境委員会

下水道条例を改正

公共下水道事業が将来にわたり良質なサービスを安定的に提供できるよう、経営基盤の強化を図ることを目的に使用料を改定。

委員会 可決 本会 否決

主な質疑と意見

問 資金不足の3割を使用料で賄うとされているが、その3割が妥当と判断した根拠は、

答 繰入金比率と企業債残高対事業規模比率を、5年間で他団体と同程度に下げることが目標として検証した結果、3割が妥当との結論に達した。

賛成

値上げの理解を得ながら進めることを期待し賛成。



▲市民の暮らしを支える市浄化センター

漁港管理条例を改正

小型船舶係留等施設は貸与先事業者の選定によって、令和8年4月1日から民間企業による運営となるため、条例を改正。

可決

主な質疑

問 施設を民間に貸与することについての説明会は何回実施したのか。その説明会で利用者の理解は得られたのか。

答 昨年9月に民間公募に関する説明会、2月に来年度以降についての説明会を開催した。しかし、詳細な説明ができていないと認識していない。今後も真摯に説明していきたい。

公園条例を改正

公共施設使用料設定に係る基本方針に基づき、有料公園施設の使用料を改正。

可決

主な質疑

問 市内、市外で使用料を区分しているが、団体利用の場合はどうに判断するのか。

答 団体構成の50%以上が市内ならば、市内者と判断することを想定している。



報告書はこちら

本会での発議

【特別委員会の設置】基金運用における債券の含み損問題に関する調査のため特別委員会（百条委員会）を設置する決議の提出について

提出者 山本 祐平

否決

目的

基金運用における法令順守の有無並びに内部統制および再発防止策の確認。

理由

令和7年5月に基金管理運用聴取委員会が設置され、関係者への聴取が行われた。元市長は事前質問アンケートには回答したが、口頭での聴取には応じなかった。また、元会計管理者は事前質問アンケートに未回答で返信、口頭による聴取にも応じなかった。

元市長と元会計管理者には十分な聴取ができず、執行部には調査権がないため、第三者委員会を含めこれ以上の調査は行わないとしている。今後基金を健全に運用するための方策は示しているが、二度と同様の問題が起きないか疑問が残る。この含み損問題は、臨時行財政運営方針でも資金

需要への懸念が明記され、市政運営に影響を与えていることは明らかである。再発防止策を講じ、市民への説明責任を果たすために原因究明は必須。議会の責務として調査特別委員会を設置する。	賛成
基金が原因で、3つの緊急性・重要性の高い施策に集中せざるを得ない状況にまでなったのは極めて重要な問題。議会としての責任を果たす必要があると考えるため賛成。	人事案件に同意
《固定資産評価審査委員会委員》	早谷 浜良さん
任期 令和8年4月1日～令和11年3月31日	井手 江美さん
任期 令和8年4月1日～令和11年3月31日	横山 清香さん
《教育委員会委員》	村井 弥生さん
任期 令和8年4月7日～令和12年4月6日	笠置 千晶さん
《人権擁護委員候補者の推薦》	任期 令和8年7月1日～令和11年6月30日

1月・2月臨時会、3月定例会		公開します。みんなの賛成と反対																			
結果	案件	議員名	大山	中村	山本	岩下	井手	倉元	佐伯	秦	石田	中村	尾島	豆田	戸田	櫻本	米山	中村	高山		
			隆之	恵輔	祐平	豊	口忠信	敏徳	美保	浩	まなみ	晶代	武弘	優子	進一	博	信	清隆	賢二		
1月臨時会																					
可決	令和7年度一般会計補正予算(第6号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
2月臨時会																					
承認	専決処分した事件の承認(令和7年度一般会計補正予算(専決第2号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	工事請負変更契約を締結(新設小学校造成工事(2工区))		○	○	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
3月定例会																					
可決	令和7年度一般会計補正予算(第7号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和7年度公共下水道事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和8年度一般会計予算		○	○	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和8年度国民健康保険事業特別会計予算		○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和8年度後期高齢者医療事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和8年度介護保険事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	令和8年度公共下水道事業会計予算		○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意	固定資産評価審査委員会委員の選任への同意(早谷 浜良さん)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意	固定資産評価審査委員会委員の選任への同意(井手 江美さん)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意	固定資産評価審査委員会委員の選任への同意(横山 清香さん)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
同意	教育委員会委員の任命への同意(村井 弥生さん)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
適任	人権擁護委員候補者の推薦(笠置 千晶さん)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	一般職の職員の給与に関する条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	防災会議条例等を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	行政手続条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	武道館条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	体育施設条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	勝浦浜海洋スポーツセンター条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	公民館条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	複合文化センター条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	市立学校の施設の開放に関する条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	市立保育所条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	国民健康保険税条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	介護保険条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	健康福祉総合センター条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	福岡会館条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	下水道条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	附属機関設置条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	漁港管理条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	火入れに関する条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	農林漁業体験実習館条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	まちおこしセンター条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	津屋崎千軒民俗館条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	津屋崎千軒古民家条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	行政・観光情報ステーション条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	公園条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	コミュニティセンター条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	郷づくり交流センター条例を改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
可決	市道路線を認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
否決	基金運用における債券の含み損問題に関する調査のため特別委員会を設置する決議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※議長は表決に参加しません

※議長は表決に参加しません

○は賛成 ●は反対 一は欠席 *は棄権

◆臓器移植に関わる不正な臓器取引や移植目的の渡航等を防止し、国民が知らずに犯罪に巻き込まれることを防ぐための環境整備等を求める意見書提出の陳情／一般社団法人 中国における臓器移植を考える会 代表 丸山 治章さん ◆基金運用(国債・社債)における含み損(約32億円 令和7年11月末現在)発生の解明に係る100条委員会(通称)設置に関する陳情書／小澤 文夫さん ◆mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業中止の意見書提出を求める陳情書／宇井 敦さん